

いばらき自然エネルギーネットワーク 平成 27 年度 第 2 回企画運営会議 議事録

日時:6 月 25 日(木)14:30~17:00/場所:茨城大学 阿見キャンパス 実験研究棟 2 階第 2 会議室
出席者(10 名):小林、半田、武者、山内、島田、林原、小川、白波瀬、福士、牧野、小松崎(記録)

【報告事項】

①地球環境基金進捗状況報告

(資料 1)地球環境基金

- ・開催日時・場所及び内容(案)を福士さんより説明。
- ・大きく分けて 3 つの種類(①コーディネータ養成②昨年終了した人向けのフォローアップ、スキルアップ編③入門編
- ・研修課題のところで、表現の訂正を。“小水力発電の技術と制度”→“小水力発電の技術と事例”
- ・7 月末公募開始、9 月末より実施。単発の参加は原則認めず、全ての回に参加してもらおう。一般公開は全部で 3 回を予定。
- ・去年の倍率 1.8。今年は 2.0 以上になれば。
- ・参加者の半数が行政の方になるのが理想。その地区に集まり議論を重ねるなどし、行政の政策の中で反映してもらえればよい。
- ・入門編の試行がまだ出来ていないが、9 月以降 茨大公開講座(2~3 回のセミナー)検討中。
- ・茨城大学で社会人公開型の授業を来年度に向け検討し打診を始めた(学生は単位が取れるようにしたい。社会人は修了証を出す)。
- ・会場には REN-i から必ず最低でも二人以上が行くように。
- ・詳細が決まったら福士さんより再度報告。

② メーリングリスト整備進捗状況報告

(資料 2-1)メーリングリスト整備報告 (資料 2-2)メーリングリスト稼働状況について

- ・もともと、大学では正会員、個人会員、幹事(含む企画運営委員)3 つのメーリングリストを運用していた。
- ・1~2 ヶ月のうちに大学で運用しているメーリングリストを閉じてゆかなければならない。
- ・「新しいメーリングリストを利用したメールが届いていない人がいたら連絡ください」というお願いをメールで松田さんから発信している。
- ・今のところ移行は問題なく進んでいる模様だが、松田さんと宍戸さんに確認する必要あり。

【審議事項】

① 総会、講演会の役割分担について

(資料3)平成27年度 通常総会議案書(案)

◆総会の役割分担◆

- ・開会:開会宣言と司会は副代表 武者さん
- ・代表あいさつ:小林代表
- ・総会成立確認:副代表 武者さん(人数確認は小松崎)
- ・議長:会場に一度諮った上で、推薦がなければ小林代表に
- ・議案の説明:島田さん
- ・会計に関する質問の対応:白波瀬さん(収支予算資料は議案書から省き、会費関連議案が通ったら配布)
- ・監査報告:監事 林原さん・増子さん
- ・閉会:副代表 武者さん

※昨年の総会の進行表を白波瀬さんから武者さんに提出する。

◆講演会の役割分担◆

- ・司会:副代表 半田さん
- ・開会のあいさつ:小林代表

※講演者の略歴を白波瀬さんから半田さんへ提出する。

② 会員区分の説明資料について

(資料4)会員区分

- ・セミナー、講演会等における正会員、特別会員の参加費は無料とし、賛助、準会員からは資料代や保険等として参加費を徴収するのはどうか。
- ・規約については、改定後の文面を総会で読み上げる。
- ・特別会員(行政)は“会費を取らない”だけでなく、政策を率先して展開し、関与を深めていただきたい要望があることをお伝えしたらどうか。
- ・会費区分案を再度作成の上、島田さんから皆さんに配信する。

③ 講演会について

- ・白波瀬さんより講演会ポスターを幹事会メーリングリストへ配信し、関係各所へのアナウンスをお願いする。
- ・本会議後にポスターを各自持ち帰り、各所に掲示する。

④講演会の講師への謝金について

(資料 5)講師謝金等

- ・案では、謝金と拘束(移動や打ち合わせ)を考慮した金額として、ネットワークから、最大 3 万円をお支払い出来ることとした。幹事会の承認を得て決定する。

⑤神栖地区新エネルギー見学会について

(資料 6-1)平成 27 年度いばらき自然エネルギーネットワークセミナー案

(資料 6-2)神之池バイオエネルギー㈱

(資料 6-3)日立製作所 5 メガ風車

- ・バス 1 台が適当では。
- ・波崎は遠いので今回波崎は訪問しない選択もあるのでは。
- ・一か所駐車場を借り、車を止めそこからバス、とする行程を検討。
- ・水戸出発とし、近隣の市役所駐車場を借りることが出来ればベスト。

次回会議は、未定です。